

同封のハガキを **6月9日(金)までに** 到着するようにご返信ください

認定 NPO 法人ふまねっと 2023 年度定期総会議案書

(兼) ふまねっとボランティアシャトル第 12 号 (2022 年度事業報告書)

定期総会開催日 2023 年 6 月 17 日 (土) 13 時 30 分～
開催場所 【北海道帯広市】 市民活動プラザ六中
持ち物 上履き (スリッパ可) ・本議案書
当日のプログラムや会場等の詳細は裏表紙をご覧ください。

確認のお願い

ホームページ「サポーター・インストラクター一覧」にお名前を掲載しています。

1. ふまねっと運動は、ふまねっとサポーター、もしくはふまねっとインストラクターの指導資格をお持ちの正会員しか指導することができません。
2. ふまねっと運動の正規使用目的のため、当法人では正会員のお名前と指導資格の種類、市町村名、所属先名をホームページ上の「サポーター・インストラクター一覧」にて公開しております。
3. これにより、正規の指導資格の有無をご確認いただくことができます。
4. 「サポーター・インストラクター一覧」にお名前がない方は、年会費の滞納などの理由により指導資格が失効しています。ご確認の上、訂正がございましたら事務局までご一報をお願いいたします。
5. 「サポーター・インストラクター一覧」は毎月 1 回更新します。ご都合により、お名前の公開を控えたい方は事務局にて非公開手続きを承ります (有料)。
6. ふまねっと本体及びふまねっと運動プログラム非正規の使用はご遠慮下さいますようお願いとご協力をお願いいたします。



認定NPO法人ふまねっと

北海道札幌市白石区栄通19丁目2-7

電話 011-807-4667 FAX 011-351-5888

Mail info@1to3.jp HP https://www.1to3.jp



ホームページ QR コード

もくじ

巻頭言.....3

2023 年度定期総会次第.....3

2023 年度定期総会議案書

第 1 号議案 2022 年度事業報告ならびに決算報告について.....4

第 2 号議案 2023 年度事業計画ならびに予算計画について.....15

その他 会員規約の変更について.....19

ふまねっとボランティアシャトル第 12 号 (2022 年度事業報告書)

1) 健康づくり支援事業.....20

2) 地域福祉人材養成事業.....21

3) 研究開発普及促進事業.....24

4) 寄付金額・寄付者数・寄付者名簿.....24

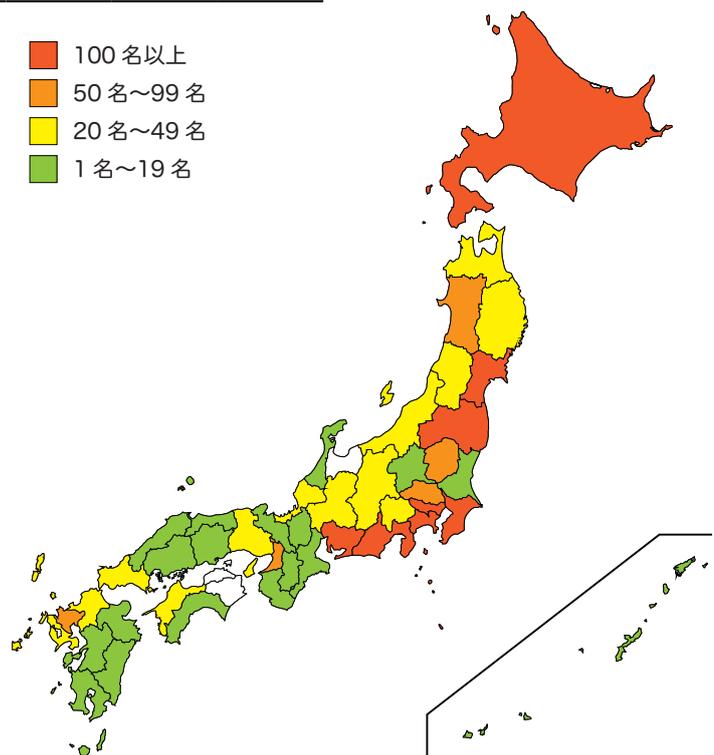
2023 年度定期総会当日のプログラム・会場のご案内.....28

都道府県別サポーター・インストラクター人数 (2023 年 4 月 1 日)

都道府県	サポ	イン	実人数
北海道	3019	1353	3840
青森県	19	28	43
秋田県	47	20	66
岩手県	25	27	41
山形県	1	22	22
宮城県	61	106	142
福島県	68	100	155
栃木県	92	33	97
群馬県	0	3	3
茨城県	2	10	10
埼玉県	10	52	56
千葉県	171	53	212
東京都	129	135	230
神奈川県	106	55	148
山梨県	7	36	43
新潟県	1	38	39
長野県	6	26	30
静岡県	152	61	181
愛知県	72	51	107
岐阜県	6	25	26
富山県	0	0	0
石川県	0	9	9
福井県	32	1	32
三重県	2	9	10
滋賀県	3	1	4
京都府	5	8	10
奈良県	1	8	8
大阪府	4	49	52
和歌山県	1	4	5
兵庫県	16	28	39
鳥取県	0	1	1
島根県	0	1	1
岡山県	0	1	1
広島県	7	8	12
山口県	22	10	28

都道府県	サポ	イン	実人数
香川県	0	0	0
徳島県	0	0	0
愛媛県	8	20	21
高知県	0	5	5
福岡県	7	21	24
佐賀県	61	34	82
長崎県	21	5	21
大分県	1	1	1
熊本県	7	3	8
宮崎県	0	2	2
鹿児島県	0	8	8
沖縄県	2	5	6
合計	4194	2476	5881

サポーター、インストラクターの両方の資格をお持ちの方は、「サポ」「イン」それぞれでカウントされています。



巻頭言 「地域の住民活動団体を育てる」ふまねっと運動へ

今日、わが国においては、子どもや高齢者が抱える、虐待、自殺、いじめ、不登校、孤独、孤立死、認知症などの課題が深刻化しています。そして、これらの課題に対して「地域」が果たすべき役割への「期待」がとても高まっています。

ところで、この期待を受けとめることができる「地域」は、どこにあるのでしょうか？ そのような、「地域」や「住民活動」の例はまだ乏しいのが現状です。

厚生労働省によれば、「児童虐待相談対応件数」は、2010年度の56,384件が10年後の2020年度には205,044件と3.6倍に増加しており、その相談経路が地域の近隣知人であったのは27,641件（13.5%）でした。北海道庁によれば、北海道内の「孤立死」は2014年の65件が、7年後の2021年には215件と3.3倍に増加しました。これらの事件は発見にも防止にも、地域の重要性が示唆されています。

そこで本法人では、コロナ禍後の時代を展望するにあたり、地域の住民活動を支援できるように「団体支援」を始める計画を立てました。これまで主に参加料無料で行われてきたふまねっと教室の方針を転換し、これをできる限り「有料化」して、その収入で地域住民のボランティア活動の支援につなげたいと考えております。

地域で行われるボランティア活動の財源を必要としている個人や団体は多数あります。例えば、町内会や老人クラブもその一例です。町内会は、全国で30万団体、老人クラブは10万団体あります。その他に、地域でサロンを開設している団体、障がい者や高齢者の支援団体があります。

これらの住民団体が、地域住民や高齢者、障がい者を対象に、有料のふまねっと教室を開催することで、その収益を自団体の自主的活動に活かすのです。それは、団体の自立性を高め、地域の力を高めることにつながると期待できます。

ふまねっと運動には、認知症や介護予防だけではない、仲間づくり、まちづくりの力があります。それをさらに活かして、今後は虐待、孤立、自殺、いじめ、不登校を予防する地域の力につなげたいと思います。

2023年4月 理事長 北澤一利

2023年度定期総会次第

1. 開会の辞
 2. 理事長挨拶
 3. 議長選出
 4. 議事録署名人選出
 5. 議案審議
 - (1) 第1号議案 2022年度事業報告ならびに決算報告について
監査報告
 - (2) 第2号議案 2023年度事業計画ならびに予算計画について
 6. その他
 7. 閉会の辞
-

第 1 号議案 2022 年度事業報告ならびに決算報告について

2022 年度事業報告書

2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人ふまねっと

1、事業の成果

1) 健康づくり支援事業

(ア) 健康づくり活動支援

ふまねっとサポーターによる健康づくり活動を促進するため、フォローアップ研修会を対面やオンラインで実施した。また、アフターコロナの健康づくり活動を支援するために全国パワーアップ研修会を実施し、ふまねっとサポーターの組織づくりや健康教室の運営、技術向上の支援を行った。研修会は合計 54 回実施し、ふまねっと指導者等 991 名が参加した。

(イ) 健康教室の実施

全国の一般市民を対象に、ふまねっと健康教室のオンライン配信を 243 回実施し、延べ 2,661 名が参加した。北海道鶴居村、東京都東村山市で委託によるふまねっと健康教室を合計 46 回実施した。

(ウ) 機関紙の発行

機関紙を通じて、全国各地のふまねっと運動指導者の活動紹介や新しいふまねっとステップ、健康や福祉に関する情報を 2 回にわたり配信した。その他ホームページや SNS で活動情報を配信した。

(エ) 札幌市市民まちづくり活動推進助成事業

北海道札幌市の「札幌市市民まちづくり活動推進助成事業」に採択され、コロナ禍による高齢者等の孤立予防と介護予防のため、札幌市内 10 区で「交流型体操教室と ICT スキル向上説明会」を 43 回実施した。また、(イ) のオンラインふまねっと健康教室のうち 218 回を本助成事業により実施した。

(オ) 社会福祉振興助成事業

独立行政法人福祉医療機構の「社会福祉振興助成事業」に採択され、子どもから高齢者まで住民の孤立を予防することを目的に、札幌市と北広島市の地域団体など 25 団体を訪問してふまねっと教室を 62 回、健康づくりや学習支援を提供する「イチゴ教室」を札幌市と北広島市の 2 箇所合計 74 回実施した。

2) 地域福祉人材養成事業

(カ) 健康づくり人材養成

全国の関係団体と連携し、サロンや健康づくり活動を担う人材養成を支援するために、講演会や体験会を 26 回実施して 713 名が参加した。ふまねっとサポーター養成講習会は 44 回実施し、新しく 344 名のふまねっとサポーターを養成した。

(キ) 施設指導者養成

介護施設や医療機関でふまねっと運動の導入を支援するために、ふまねっとインストラクター養成講習会を 39 回実施し、新しく 193 名のふまねっとインストラクターを養成した。

(ク) リーダー人材の育成

2021 年度から、全国のふまねっとサポーターの活動を支援するためのエンジェルサポーターの育成を開始した。2022 年度は合計 8 回のリーダー養成研修会を行い、新たに 16 名のエンジェルサポーターが誕生した。また定期的なミーティングを 8 回実施し、情報交換や活動計画づくりを行った。

3) 研究開発普及促進事業

(ケ) 在宅プログラムの開発

家庭で行うためのふまねっと健康教室プログラムを開発し、(イ) のオンライン配信で使用した。

(コ) 新プログラムの教材開発

高齢者の認知機能や歩行機能の改善効果を高め、運動への継続的参加をサポートする新しいプログラム「ふまねっとゆう（仮称）」の開発を行った。

(サ) 健康づくり活動の効果研究

北海道千歳リハビリテーション大学、北広島市にし高齢者支援センターと連携して、住民主体の健康づくり活動の効果을明らかにすることを目的とした健康測定イベントを北広島市で実施した。

(シ) 健康づくり用具・教材の製造販売

健康づくり活動のための用具及び教材の製造販売を行った。ふまねっとサポーターが健康教室で使用するための音楽 CD を新しく作成した。

2、事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に関わる事業

定款の事業名 (定款上の 事業番号)	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
健康づくり 支援事業 (1, 2, 3)	ア) 健康づくり活動支援	2022.4.1 ～ 2023.3.31	全国 オンライン	79名	ふまねっと指導者と 一般地域住民 991名	12,609,925円
	イ) 健康教室の実施		全国 オンライン	425名	一般地域住民延べ 3,154名	
	ウ) 機関紙の発行		全国	11名	ふまねっと指導者と 一般地域住民約 6,500名	
	エ) 札幌市市民まちづくり 活動推進助成事業	2022.5.1 ～ 2023.3.31	札幌市	198名	札幌市民 389名	1,721,693円
	オ) 社会福祉振興助成事業	2022.7.1 ～ 2023.3.31	札幌市 北広島市	585名	札幌市民、北広島市民 1,702名	7,102,025円
地域福祉 人材養成事業 (6, 7)	カ) 健康づくり人材養成	2022.4.1 ～ 2023.3.31	全国 オンライン	208名	一般地域住民、関係機関職員 1,057名	9,304,984円
	キ) 施設指導者養成		全国 オンライン	64名	一般地域住民、関係機関職員 医療福祉施設職員 193名	
	ク) リーダー人材の育成		オンライン	34名	ふまねっと指導者 40名	
研究開発 普及促進事業 (8)	ケ) 在宅プログラムの開発	2022.4.1 ～ 2023.3.31	札幌市 オンライン	6名	全国の在宅高齢者	7,694,934円
	コ) 新プログラムの教材開発		札幌市 オンライン	6名	ふまねっと指導者 全国の高齢者	
	サ) 健康づくり活動の効果研究		北広島市	11名	一般地域住民 33名	
	シ) 健康づくり用具・教材の 製造販売		札幌市 釧路市他	6名	全国の医療福祉施設職員と 利用者、一般地域住民	

(2) その他の事業

なし

2022年度活動計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

特定非営利活動法人 ふまねっと

(単位：円)

	科目	2022年度予算	2022年度決算	増減
1	I 経常収益			
2	1. 受取会費			
3	正会員受取会費	21,897,000	17,676,000	△ 4,221,000
4	2. 受取寄付金			
5	受取寄付金	3,740,000	1,661,825	△ 2,078,175
6	募金	1,000	16,579	15,579
7		3,741,000	1,678,404	△ 2,062,596
8	3. 受取助成金等			
9	受取助成金	0	8,858,888	8,858,888
10	4. 助成事業収入			
11	助成事業収入		97,200	97,200
12	5. 事業収益			
13	健康づくり支援事業	3,777,460	3,016,840	△ 760,620
14	地域福祉人材養成事業	7,467,700	3,615,280	△ 3,852,420
15	研究開発普及促進事業	8,473,050	3,784,650	△ 4,688,400
16		19,718,210	10,416,770	△ 9,301,440
17	6. その他収益			
18	受取利息	100	143	43
19	雑収入	1,242,200	1,270,211	28,011
20		1,242,300	1,270,354	28,054
21	経常収益計	46,598,510		39,997,616
22	II 経常費用			
23	1. 事業費			
24	(1) 人件費			
25	役員報酬	960,000	960,000	0
26	給料手当	13,228,800	13,992,461	763,661
27	雑給	0	896,330	896,330
28	法定福利費	2,511,688	2,596,726	85,038
29	通勤費	585,831	539,200	△ 46,631
30	福利厚生費	566,400	506,030	△ 60,370
31	人件費計	17,852,719	19,490,747	1,638,028
32	(2) その他経費			
33	事業原価	4,237,869	2,417,035	△ 1,820,834
34	委託費	280,000	148,495	△ 131,505
35	諸謝金	393,400	2,366,640	1,973,240
36	印刷費	952,818	1,168,183	215,365
37	会場費	428,000	396,360	△ 31,640
38	旅費交通費	2,828,200	1,551,148	△ 1,277,052
39	車両費	4,000	1,680	△ 2,320
40	通信費	2,788,200	2,254,283	△ 533,917
41	荷造発送費	330,000	357,285	27,285
42	消耗品費	498,600	1,223,035	724,435
43	広告宣伝費	215,000	1,359,610	1,144,610
44	交際費	10,000	67,162	57,162
45	新聞図書費	61,000	62,100	1,100
46	修繕費	80,000	0	△ 80,000
47	水道光熱費	480,000	440,070	△ 39,930
48	地代家賃	2,760,000	2,760,000	0
49	減価償却費	737,122	1,661,122	924,000
50	保険料	173,500	212,400	38,900
51	教育訓練費	4,000	0	△ 4,000
52	諸会費	8,000	10,000	2,000
53	租税公課	183,900	29,520	△ 154,380
54	支払手数料	833,721	431,856	△ 401,865
55	雑損失	0	24,830	24,830
56	その他経費計	18,287,330	18,942,814	655,484
57	事業費計	36,140,049	38,433,561	2,293,512

2022 年度活動計算書

2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 ふまねっと

(単位：円)

	科目	2022 年度予算	2022 年度決算		増減
58	2. 管理費				
59	(1) 人件費				
60	役員報酬	240,000	240,000		0
61	給料手当	3,307,200	2,743,913		△ 563,287
62	法定福利費	627,921	649,181		21,260
63	通勤費	146,457	85,376		△ 61,081
64	福利厚生費	141,600	126,507		△ 15,093
65	人件費計	4,463,178	3,844,977		△ 618,201
66	(2) その他経費				
67	印刷費	160,000	156,965		△ 3,035
68	旅費交通費	114,000	152,584		38,584
69	車両費	1,000	420		△ 580
70	通信費	270,000	141,517		△ 128,483
71	消耗品費	100,400	73,320		△ 27,080
72	交際費	0	2,600		2,600
73	修繕費	20,000	0		△ 20,000
74	水道光熱費	120,000	110,017		△ 9,983
75	地代家賃	300,000	300,000		0
76	減価償却費	184,280	360,280		176,000
77	保険料	23,400	17,800		△ 5,600
78	教育訓練費	1,000	0		△ 1,000
79	諸会費	6,000	4,000		△ 2,000
80	支払報酬	396,000	396,000		0
81	租税公課	17,900	10,580		△ 7,320
82	支払手数料	195,455	91,550		△ 103,905
83	支払利息	111,099	111,099		0
84	消費税等	748,700	886,600		137,900
85	その他経費計	2,769,234	2,815,332		46,098
86	管理費計	7,232,412		6,660,309	△ 572,103
87	経常費用計	43,372,461		45,093,870	1,721,409
88	III 経常外収益				
89	経常外収益計	0		0	0
90	IV 経常外費用				
91	予備費	100,000	0		△ 100,000
92	経常外費用計	100,000		0	△ 100,000
93	税引前当期正味財産増減額	3,126,049		△ 5,096,254	△ 8,222,303
94	法人税、住民税及び事業税	70,000		70,000	0
95	当期正味財産増減額	3,056,049		△ 5,166,254	△ 8,222,303
96	前期繰越正味財産額	△ 26,187,169		△ 26,187,169	0
97	次期繰越正味財産額	△ 23,131,120		△ 31,353,423	△ 8,222,303

2022 年度決算に関する補足のご説明事項

- 3 行目 正会員受取会費 2022 年度年会費納入者数は、既存会員は予算どおりでしたが、新規会員の到達率は 35% でした。
- 5 行目 受取寄付金 会員減、一般寄付獲得不足により予算到達率 44% でした。
- 9 行目 受取助成金 期中に札幌市 (1,858,888 円) 及び独立行政法人福祉医療機構 (7,000,000 円) の助成事業が採択されました。
- 13 行目 健康づくり支援事業 コロナによる中止等で教室委託事業及び依頼研修が予算に到達しませんでした。
- 14 行目 地域福祉人材養成事業 コロナ事業縮小で指導者養成講習受講料収入が予算到達率約 40% でした。
- 15 行目 研究開発普及促進事業 昨今の新規導入者減によりふまねっと販売収入が予算到達率約 40% でした。
- 57 行目 事業費計 期中採択の助成事業による人件費、諸謝金、消耗品費等の増加、及びホームページ構築、新聞広告による広告宣伝費の増加により事業費が予算よりも膨らみました。

2022 年度貸借対照表

2023 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人ふまねっと

(単位：円)

科目		金額		
1	I 資産の部			
2	1. 流動資産			
3	現金預金	17,663,202		
4	売掛金	2,104,920		
5	棚卸資産	2,926,655		
6	預け金	573,576		
7	立替金	1,030		
8	未収金	26,000		
9	流動資産合計		23,295,383	
10	2. 固定資産			
11	(1) 有形固定資産			
12	設備造作	385,667		
13	車両運搬具	1		
14	什器備品	1		
15	有形固定資産計	385,669		
16	(2) 無形固定資産			
17	ソフトウェア	300,000		
18	無形固定資産計	300,000		
19	(3) 投資その他の資産			
20	出資金	5,000		
21	長期貸付金	1,000,000		
22	投資その他の資産計	1,005,000		
23	固定資産合計		1,690,669	
24	資産合計			24,986,052
25	II 負債の部			
26	1. 流動負債			
27	買掛金	60,720		
28	未払金	3,312,104		
29	未払法人税等	70,000		
30	未払消費税等	886,600		
31	前受金	11,739,000		
32	預り金	1,745,001		
33	流動負債合計		17,813,425	
34	2. 固定負債			
35	長期借入金	38,526,050		
36	固定負債合計		38,526,050	
37	負債合計			56,339,475
38	III 正味財産の部			
39	前期繰越正味財産額		-26,187,169	
40	当期正味財産増減額		-5,166,254	
41	正味財産合計			-31,353,423
42	負債及び正味財産合計			24,986,052

2022 年度財産目録

2023 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人ふまねっと
(単位：円)

	科目	金額		
1	I 資産の部			
2	1. 流動資産			
3	現金預金			
4	手元現金	65,125		
5	北洋銀行普通預金	3,003,272		
6	ゆうちょ銀行普通預金	7,595,876		
7	ゆうちょ銀行振替口座 (釧路)	74,000		
8	ゆうちょ銀行振替口座 (札幌年会費)	5,031,132		
9	ゆうちょ銀行振替口座 (札幌受講料)	777,004		
10	PayPay 銀行 (API)	359,000		
11	PayPay 銀行 (WAM)	757,793		
12	売掛金			
13	健康づくり支援事業売掛金	1,887,380		
14	地域福祉人材養成事業売掛金	98,000		
15	研究開発普及促進事業売掛金	119,540		
16	棚卸資産			
17	研究開発普及促進事業製品	2,501,563		
18	健康づくり支援事業貯蔵品	92,102		
19	地域福祉人材養成事業貯蔵品	170,655		
20	研究開発普及促進事業貯蔵品	6,600		
21	事務用トナー・ドラム他	85,368		
22	切手・はがき・印紙他	70,367		
23	預け金			
24	BASE	573,576		
25	立替金			
26	携帯電話使用料立替	1,030		
27	未収金			
28	2023 年度年会費	6,000		
29	その他	20,000		
30	流動資産合計		23,295,383	
31	2. 固定資産			
32	(1) 有形固定資産			
33	設備造作			
34	建物内装工事栄通	385,667		
35	車両運搬具			
36	ヴィッツ	1		
37	什器備品			
38	エアコン	1		
39	有形固定資産計	385,669		
40	(2) 無形固定資産			
41	ソフトウェア			
42	PC 用ソフト他	300,000		
43	無形固定資産計	300,000		
44	(3) 投資その他の資産			
45	出資金			
46	城山商店街出資金	5,000		
47	長期貸付金			
48	韓国支社貸付金	1,000,000		
49	投資その他の資産計	1,005,000		
50	固定資産合計		1,690,669	
51	資産合計			24,986,052

2022 年度財産目録

2023 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人ふまねっと
(単位：円)

	科目	金額		
52	Ⅱ 負債の部			
53	1. 流動負債			
54	買掛金			
55	研究開発普及促進事業買掛金	60,720		
56	未払金			
57	知的財産使用料	2,541,685		
58	地域福祉人材養成事業未払金	400		
59	研究開発普及促進事業未払金	33,594		
60	助成事業未払金	505,391		
61	その他	231,034		
62	未払法人税等	70,000		
63	未払消費税等	886,600		
64	前受金			
65	2023 年度年会費	11,614,000		
66	2023 年度講習受講料	125,000		
67	預り金			
68	社会保険料預り金	192,191		
69	職員研修積立金	1,030,000		
70	源泉所得税	301,199		
71	スポーツ安全保険	8,400		
72	その他	213,211		
73	流動負債合計		17,813,425	
74	2. 固定負債			
75	長期借入金			
76	役員借入金	18,081,050		
77	日本政策金融公庫	20,445,000		
78	固定負債合計		38,526,050	
79	負債合計			56,339,475
80	正味財産			-31,353,423

監査意見書

2023 年 4 月 11 日

特定非営利活動法人ふまねっと 理事長 北澤 一利 殿

監事 長友 隆典 監事 蓑内 豊

私達は、特定非営利活動促進法 18 条の規定に基づき、特定非営利活動法人ふまねっとの 2022 年度（2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日）の業務監査及び会計監査を実施した。

業務監査（理事の業務執行の状況に関する監査）に当たっては、理事会他の会議に出席し、必要と認められる場合には質問を行い、意見を表明した。

会計監査（財産の状況に関する監査）に当たっては、財産の実在性を中心に、帳簿、証拠書類等の閲覧、照合、質問等を行った。

これらの監査の結果、法人の業務は法令及び定款に基づき適正に執行され、会計処理は、NPO 法人会計基準及び一般に公正妥当と認められる会計原則に則って適正に処理されているものと認められた。

よって、私達は、上記の事業報告書及び計算書類が、特定非営利活動法人ふまねっとの 2023 年 3 月 31 日をもって終了する事業年度の業務執行の状況及び財産の状況を適正に表示しているものと認める。

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は最終仕入原価法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

法人税法の規定に基づいて、有形固定資産は定率法で、無形固定資産は定額法で償却をしています。
(ただし 2016 年 4 月以降に取得の建物等は定額法を採用しています。)

(3) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスの受入れは、「3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」として注記しています。

(4) ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	健康づくり 支援事業	地域福祉 人材養成 事業	研究開発 普及促進 事業	助成金 事業費	事業部門計	管理部門	合計
1 I 経常収益							
2 1. 受取会費						17,676,000	17,676,000
3 2. 受取寄付金	1,678,404				1,678,404		1,678,404
4 3. 受取助成金				8,858,888	8,858,888		8,858,888
5 4. 助成金事業収入				97,200	97,200		97,200
6 5. 事業収益	3,016,840	3,615,280	3,784,650		10,416,770		10,416,770
7 6. その他収益	3,472	14,000	1,238,223		1,255,695	14,659	1,270,354
8 経常収益計	4,698,716	3,629,280	5,022,873	8,956,088	22,306,957	17,690,659	39,997,616
9 II 経常費用							
10 (1) 人件費					0		
11 役員報酬	402,331	402,331	155,338		960,000	240,000	1,200,000
12 給料手当	4,599,833	4,599,833	1,775,984	3,016,811	13,992,461	2,743,913	16,736,374
13 雑給				896,330	896,330		896,330
14 法定福利費	1,088,273	1,088,273	420,180		2,596,726	649,181	3,245,907
15 通勤費	143,123	143,123	55,260	197,694	539,200	85,376	624,576
16 福利厚生費	212,074	212,074	81,882		506,030	126,507	632,537
17 人件費計	6,445,634	6,445,634	2,488,644	4,110,835	19,490,747	3,844,977	23,335,724
18 (2) その他経費							
19 事業原価			2,417,035		2,417,035		2,417,035
20 委託費	148,495				148,495		148,495
21 諸謝金	230,400	39,540		2,096,700	2,366,640		2,366,640

計算書類の注記

(単位：円)

	科目	健康づくり 支援事業	地域福祉 人材養成 事業	研究開発 普及促進 事業	助成金 事業費	事業部門計	管理部門	合計
22	印刷費	552,457	66,045	3,816	545,865	1,168,183	156,965	1,325,148
23	会場費	50,230	12,900		333,230	396,360		396,360
24	旅費交通費	1,031,382	319,651	4,423	195,692	1,551,148	152,584	1,703,732
25	車両費	704	704	272		1,680	420	2,100
26	通信費	1,795,687	105,732	40,656	312,208	2,254,283	141,517	2,395,800
27	荷造発送費			357,285		357,285		357,285
28	消耗品費	131,096	122,912	82,657	886,370	1,223,035	73,320	1,296,355
29	広告宣伝費	513,097	648,407	198,106		1,359,610		1,359,610
30	交際費	37,662	26,248	3,252		67,162	2,600	69,762
31	新聞図書費	26,026	26,026	10,048		62,100		62,100
32	水道光熱費	184,431	184,431	71,208		440,070	110,017	550,087
33	地代家賃	562,913	502,913	1,694,174		2,760,000	300,000	3,060,000
34	減価償却費	603,966	603,966	233,190	220,000	1,661,122	360,280	2,021,402
35	保険料	94,880	29,840	11,520	76,160	212,400	17,800	230,200
36	諸会費	4,191	4,191	1,618		10,000	4,000	14,000
37	支払報酬						396,000	396,000
38	租税公課	12,372	12,372	4,776		29,520	10,580	40,100
39	支払手数料	159,472	153,472	72,254	46,658	431,856	91,550	523,406
40	支払利息						111,099	111,099
41	雑損失	24,830				24,830		24,830
42	消費税等						886,600	886,600
43	その他経費計	6,164,291	2,859,350	5,206,290	4,712,883	18,942,814	2,815,332	21,758,146
44	経常費用計	12,609,925	9,304,984	7,694,934	8,823,718	38,433,561	6,660,309	45,093,870
45	当期経常増減額	△7,911,209	△5,675,704	△2,672,061	132,370	△16,126,604	11,030,350	△5,096,254

計算書類の注記

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

施設の提供等の物的サービスの受入の状況は以下の通りです。金額は各施設の利用料金表によつて
います。

(単位：円)

内 容	金 額	内 容	金 額
4月16日講習会の低額利用 (会場：東村山市社会福祉センター)	5,000	8月7日講習会の低額利用 (会場：北見市民会館)	4,300
5月28日講習会の低額利用 (会場：帯広市民活動プラザ六中)	1,000	8月31日研修会の低額利用 (会場：藤枝市生涯学習センター)	3,000
6月29日講演会の低額利用 (会場：愛別町総合センター)	6,100	9月3日講習会の低額利用 (会場：帯広市民活動プラザ六中)	1,000
7月6日研修会・講演会の低額利用 (会場：オホーツク文化交流センター)	10,560	10月22日講習会の低額利用 (会場：余市町福祉センター入舟分館)	950
7月7日研修会・講演会の低額利用 (会場：北見市民会館)	8,400	11月23日健康教室の低額利用 (会場：北見市民会館)	1,140
7月13日研修会の低額利用 (会場：ときわ市民ホール)	3,020	11月30日健康教室の低額利用 (会場：北見市民会館)	1,140
7月15日研修会・講演会の低額利用 (会場：稚内市総合福祉センター)	9,000	12月7日健康教室の低額利用 (会場：北見市民会館)	2,280
7月19日研修会の低額利用 (会場：苫小牧市民活動センター)	1,700	12月14日健康教室の低額利用 (会場：北見市民会館)	1,340
7月29日研修会の低額利用 (会場：大曲市民センター)	3,100	3月22日健康教室の低額利用 (会場：北見市民会館)	1,780

4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の状況は以下の通りです。
金額は各都道府県の最低賃金によつています。

(単位：円)

内 容	金 額	内 容	金 額
5月13日札幌市講習会 1名 4時間	3,556	7月23日帯広市講演会 10名 2時間	17,780
5月28日帯広市講習会 1名 4時間	3,556	7月28日青森市講演会 1名 3時間	2,466
6月29日愛別町講演会 6名 2時間	10,668	7月28日青森市研修会 1名 2時間	1,644
7月6日 網走市講演会 13名 2時間	23,114	8月7日 北見市講演会 3名 4時間	10,668
7月7日 北見市講演会 9名 2時間	16,002	9月3日 帯広市講演会 1名 4時間	3,556
7月8日 弟子屈町講演会 8名 2時間	14,224	9月4日 釧路市講演会 1名 4時間	3,556
7月12日由仁町研修会 5名 2時間	8,890	9月5日 釧路市講演会 1名 4時間	3,556
7月13日旭川市研修会 3名 2時間	5,334	10月22日余市町講演会 1名 4時間	3,680
7月14日留萌市研修会 3名 1時間	2,667	1月13日札幌市講演会 2名 4時間	7,360
7月14日留萌市講演会 3名 2時間	5,334	3月10日札幌市講演会 2名 4時間	7,360
7月15日稚内市研修会 2名 2時間	3,556	ふまねっと健康づくりサロン 26名 1時間	23,114
7月15日稚内市講演会 2名 2時間	3,556	東村山市介護予防教室 63名 20時間	66,999
7月21日鹿追町研修会 5名 1時間	4,445	東村山市介護予防教室 62名 24時間	66,092
7月21日鹿追町講演会 5名 2時間	8,890	東村山市体験教室 20名 51時間	109,034
7月22日釧路市研修会 1名 2時間	1,778	合 計	451,325
7月23日帯広市研修会 10名 1時間	8,890		

計算書類の注記

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首 取得価額	取得	減少	期末 取得価額	減価償却 累計額	期末 帳簿価額
有形固定資産						
設備造作	890,000			890,000	△ 504,333	385,667
車両運搬具	1,700,000			1,700,000	△ 1,699,999	1
什器備品	1,887,510	1,100,000		2,987,510	△ 2,987,509	1
無形固定資産				0		
ソフトウェア	6,247,129			6,247,129	△ 5,947,129	300,000
合計	10,724,639	1,100,000	0	11,824,639	△ 11,138,970	685,669

6. 借入金を増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	40,218,050	0	1,692,000	38,526,050
合計	40,218,050	0	1,692,000	38,526,050

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(100万円以下の取引は重要性が乏しいため、記載を省略します。)

(単位：円)

科目	計算書類に計上 された金額	内、役員との取引高	内、近親者及び支配法人 等との取引高
(活動計算書)			
地代家賃	3,060,000	3,000,000	0
事業原価	2,417,035	1,010,382	0
※知的財産使用料			
活動計算書計	5,477,035	4,010,382	0
(貸借対照表)			
長期借入金	38,526,050	18,081,050	0
未払金	3,312,104	2,590,724	0
貸借対照表計	41,838,154	20,671,774	0

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、人件費に関連する科目については、従事割合に基づき按分しています。

第2号議案 2023年度事業計画ならびに予算計画について

2023年度事業計画書

2023年4月1日から 2024年3月31日まで

特定非営利活動法人ふまねっと

1. 事業方針

1. 従来、ふまねっと運動の普及目的は、「高齢者の社会参加の支援」であった。2023年度より、これに「ボランティア活動の財源確保」を追加する。
2. 「ボランティア活動の財源確保」のために、「ふまねっと教室の有料化」を始める。そのため、「ふまねっと教室の有料化」を希望する団体を対象とした「コミュニティ契約」と「ホスピタリティ契約」を新設する。
3. これまでは個人対象の資格認定講習会が中心であった法人事業に、町内会、老人クラブ、サークル、任意団体を対象とする団体契約を追加する。

1) 健康づくり支援事業

(ア) 健康づくり活動支援

ふまねっとサポーターによる健康づくり活動の促進及び持続を支援するため、1つ目に健康教室の有料化の仕組みづくりや参加の効果や継続率を高める指導方法の開発に取り組む。2つ目に、ふまねっと指導者を対象とした交流会や研修会を実施する。

(イ) 健康教室の実施

全国各地の一般市民を対象に、対面またはオンラインによりふまねっと健康教室を実施する。このうち、新たに、教材を用いた有料の「認知機能改善教室」の試験実施と、無料の認知機能測定イベント及び認知機能改善教室の無料体験会の実施に取り組む。また、2022年度より開始した子供から高齢者までを対象とした、学習支援と健康づくりを通じた居場所「イチゴ教室」を引き続き開催する。

(ウ) 情報配信

機関紙やホームページ、SNSを通じて、全国で行われている活動事例や参考情報を配信する。

2) 地域福祉人材養成事業

(エ) 健康づくり人材養成

全国各地の市町村、社会福祉協議会、地域包括支援センター、町内会、老人クラブなどと連携して、コミュニティ団体のふまねっと運動の導入・継続を支援するために、コミュニティ契約の普及を図り、健康づくりボランティア「ふまねっとサポーター」人材を養成する。

(オ) 医療福祉施設の支援

介護福祉施設や医療機関のふまねっと運動の導入を支援するために、ホスピタリティ契約の普及を図り、ふまねっとインストラクター資格者を養成する。

3) 研究開発普及促進事業

(カ) 認知機能改善効果の研究

ふまねっと健康教室に参加した人の認知機能改善効果を高めるために、教材、運動用具、プログラムの研究開発を行い、参加者のデータを収集する。

(キ) 健康づくり用具・教材の製造販売・レンタル

健康づくり用具、教材の製造及び販売、レンタルを行う。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に関わる事業

定款の事業名 (定款上の事業番号)	事業内容	実施場所	従事者の 予定人数	受益対象者の範囲 及び人数	支出見込額
健康づくり 支援事業 (1, 2, 3)	ア) 健康づくり活動支援	全国	50名	ふまねっと指導者6,000名 一般地域住民	7,327,778円
	イ) 健康教室の実施	全国	800名	不特定多数	
	ウ) 情報配信	全国	18名	ふまねっと指導者約6,000名 一般地域住民	
地域福祉 人材養成事業 (6, 7)	エ) 健康づくり人材養成	全国	200名	一般地域住民、関係機関職員 約1,000名	29,311,126円
	オ) 医療福祉施設の支援	全国	100名	一般地域住民、関係機関職員 医療福祉施設職員約1,400名	
研究開発 普及促進事業 (8)	カ) 認知機能改善効果の研究	全国	6名	不特定多数	4,070,987円
	キ) 健康づくり用具の製造販売・ レンタル	札幌市	6名	全国の医療福祉施設職員と利用者 一般地域住民	

(2) その他の事業 なし

2023年度 活動予算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

特定非営利活動法人 ふまねっと

(単位：円)

科目	2022年度決算	2023年度予算		増減
1 Ⅰ 経常収益				
2 1 受取会費				
3 正会員受取会費	17,676,000	16,905,000	16,905,000	△ 771,000
4 2 受取寄付金				
5 受取寄付金	1,661,825	1,600,000		△ 61,825
6 募金	16,579	1,000		△ 15,579
7	1,678,404		1,601,000	△ 77,404
8 3 受取助成金等				
9 受取助成金	8,858,888	0	0	△ 8,858,888
10 4 助成事業収入				
11 助成事業収入	97,200	0	0	△ 97,200
12 5 事業収益				
13 健康づくり支援事業	3,016,840	5,088,640		2,071,800
14 地域福祉人材養成事業	3,615,280	24,950,100		21,334,820
15 研究開発普及促進事業	3,784,650	5,335,100		1,550,450
16	10,416,770		35,373,840	24,957,070
17 6 その他収益				
18 受取利息	143	100		△ 43
19 雑収入	1,270,211	14,000		△ 1,256,211
20	1,270,354		14,100	△ 1,256,254
21 経常収益計	39,997,616		53,893,940	13,896,324
22 Ⅱ 経常費用				
23 1 事業費				
24 (1) 人件費				
25 役員報酬	960,000	960,000		0
26 給料手当	13,992,461	16,800,000		2,807,539
27 雑給	896,330	1,390,000		493,670
28 法定福利費	2,596,726	2,551,127		△ 45,599
29 通勤費	539,200	703,424		164,224
30 福利厚生費	506,030	547,200		41,170
31 人件費計	19,490,747	22,951,751		3,461,004
32 (2) その他経費				
33 事業原価	2,417,035	2,695,384		278,349
34 委託費	148,495	280,000		131,505
35 諸謝金	2,366,640	799,400		△ 1,567,240
36 印刷費	1,168,183	1,177,055		8,872
37 会場費	396,360	352,000		△ 44,360
38 旅費交通費	1,551,148	2,172,200		621,052
39 車両費	1,680	41,680		40,000
40 通信費	2,254,283	2,713,000		458,717
41 荷造発送費	357,285	360,000		2,715
42 消耗品費	1,223,035	535,600		△ 687,435
43 広告宣伝費	1,359,610	1,115,000		△ 244,610
44 交際費	67,162	68,000		838
45 新聞図書費	62,100	62,100		0
46 修繕費	0	80,000		80,000
47 水道光熱費	440,070	448,000		7,930
48 地代家賃	2,760,000	2,760,000		0
49 減価償却費	1,661,122	417,120		△ 1,244,002
50 保険料	212,400	405,500		193,100
51 教育訓練費	0	4,000		4,000
52 諸会費	10,000	8,000		△ 2,000
53 租税公課	29,520	71,280		41,760
54 支払手数料	431,856	802,821		370,965
55 雑損失	24,830	150,000		125,170
56 什器備品	0	240,000		240,000
57 その他経費計	18,942,814	17,758,140		△ 1,184,674
58 事業費計	38,433,561		40,709,891	2,276,330

2023年度 活動予算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

特定非営利活動法人 ふまねっと

(単位：円)

科目	2022年度決算	2023年度予算		増減
59 2管理費				
60 (1) 人件費				
61 役員報酬	240,000	240,000		0
62 給料手当	2,743,913	4,200,000		1,456,087
63 雑給	0	64,000		64,000
64 法定福利費	649,181	637,781		△ 11,400
65 通勤費	85,376	130,856		45,480
66 福利厚生費	126,507	136,800		10,293
67 人件費計	3,844,977	5,409,437		1,564,460
68 (2) その他経費				
69 印刷費	156,965	160,000		3,035
70 旅費交通費	152,584	207,000		54,416
71 車両費	420	10,420		10,000
72 通信費	141,517	215,000		73,483
73 消耗品費	73,320	110,400		37,080
74 交際費	2,600	3,000		400
75 修繕費		20,000		20,000
76 水道光熱費	110,017	112,000		1,983
77 地代家賃	300,000	300,000		0
78 減価償却費	360,280	104,279		△ 256,001
79 保険料	17,800	27,400		9,600
80 教育訓練費		1,000		1,000
81 諸会費	4,000	6,000		2,000
82 支払報酬	396,000	396,000		0
83 租税公課	10,580	22,820		12,240
84 支払手数料	91,550	195,455		103,905
85 支払利息	111,099	244,485		133,386
86 消費税	886,600	1,286,000		399,400
87 什器備品	0	60,000		60,000
88 その他経費計	2,815,332	3,481,259		665,927
89 管理費計	6,660,309		8,890,696	2,230,387
90 経常費用計	45,093,870		49,600,587	4,506,717
91 III 経常外収益				
92 経常外収益計	0		0	0
93 IV 経常外費用				
94 予備費	0		100,000	100,000
95 経常外費用計	0		100,000	100,000
96 税引前当期正味財産増減額	△ 5,096,254		4,193,353	9,289,607
97 法人税、住民税及び事業税	70,000		70,000	0
98 当期正味財産増減額	△ 5,166,254		4,123,353	9,289,607
99 前期繰越正味財産額	△ 26,187,169		△ 31,353,423	△ 5,166,254
100 次期繰越正味財産額	△ 31,353,423		△ 27,230,070	4,123,353

2023年度予算に関する補足のご説明事項

- 3行目 正会員受取会費 年会費 既存会員 4,960人、新規会員 700人目標。
- 13行目 健康づくり支援事業 委託事業収入増予定（既存3市町、新規1市）。
認知機能改善教室開始による収入増目標。
- 14行目 地域福祉人材養成事業 サポーター受講者 1.3倍、インストラクター受講者 1.9倍、
団体契約収入増目標。
- 15行目 研究開発普及促進事業 ふまねっと及び教材収入回復目標。
- 31・67行目 人件費 職員欠員分補充。孤立予防イチゴ教室人件費追加。
- 38行目 旅費交通費 事業回復により増見込み。

その他 会員規約の変更について

2023年4月15日理事会の議決により、会員規約を下記のとおり変更いたしました。

変更理由：学生の参加を積極的に募り、長期的な活動普及の協力者となる将来の正会員を増やすため。

新	旧
別表1 入会金及び年会費 (2024年度)	別表1 入会金及び年会費
入会金 1,000円	入会金 1,000円
年会費	年会費
正会員 3,000円	(2019年度)
学生正会員 無料	正会員 2,000円
賛助会員 一口 3,000円	賛助会員 一口 3,000円
賛助団体 一口 10,000円	賛助団体 一口 10,000円
	(2020年度)
	正会員 3,000円
	学生正会員 1,000円
	賛助会員 一口 3,000円
	賛助団体 一口 10,000円

1) 健康づくり支援事業

フォローアップ研修・全国パワーアップ研修

ふまねっと運動を「安全に」「楽しく」「正しく」指導するための指導法を学ぶために、フォローアップ研修を行いました。またアフターコロナの健康づくり活動を支援するため、全国パワーアップ研修会を実施しました。合計 54 回実施し、延べ 991 名以上が参加しました。



7 月 19 日北海道苫小牧市 研修会

交流型体操教室と ICT スキル向上説明会

高齢者等のコロナ前後の孤立予防、認知症予防を目的に、札幌市内全 10 区の区民センター等で、自宅でのふまねっと運動の楽しみ方や「オンラインおうちでふまねっと教室」への参加方法を紹介する体験説明会を 43 回行いました。参加者対象アンケートでは、「YouTube でオンライン体操教室を視聴してみたい」人が約 6 割、「自宅でふまねっと運動をやってみたい」人が約 8 割でした。（回答者年代 70 代 57%、80 代 30%、他 13%）



1 月 18 日北海道札幌市東区 体験説明会

本事業は「札幌市市民まちづくり活動推進助成事業」の助成を受け実施しました。

孤立を予防するイチゴ教室とおやつのお会

独立行政法人福祉医療機構（WAM）から助成を受けて、孤立予防を目的とした「イチゴ教室」を開催しました。「イチゴ教室」では高齢者対象のふまねっと運動教室、そして子ども対象の学習支援を行いました。子ども、学習支援を手伝う大学生、ふまねっと運動教室の高齢者、様々な世代が交流を深めることができました。



10 月 6 日北海道札幌市白石区 イチゴ教室

イチゴ教室に参加した 80 代男性の方からは、「ひとり暮らしで、家では人と接することがなく、孤独な生活を送っているが、イチゴ教室に参加することで、みんなと和気あいあい楽しいひとときを過ごせています。」とコメントをいただきました。

イチゴ教室は NPO 法人ふまねっとの事務所で 1 箇所、そして NPO 法人地域のあそび場ゆりのりのご協力により、北広島市でもう 1 箇所、計 2 箇所で実施しました。

2) 地域福祉人材養成事業

ふまねっとサポーター養成講習会

2005年（平成17年）より、主に一般地域住民を健康づくりの担い手として養成することを目的に、ふまねっと運動を安全に楽しく指導するボランティア人材である、「ふまねっとサポーター」の養成講習会を開催しています。一般住民が身近な場所で安全に継続して健康づくりに取り組む機会を増やすとともに、高齢者の社会参加の場を広げることを重視しています。

2022年度は44回開催し、344名のふまねっとサポーターが誕生しました。

表 サポーター養成講習会の実施

	日付	市町村	人数	主催・共催・協力		日付	市町村	人数	主催・共催・協力
1	4/8	札幌市	1	NPO 法人ふまねっと	23	9/2	帯広市	7	ふまねっと帯広
2	4/16	東京都東村山市	3	NPO 法人ふまねっと	24	9/5	釧路市	13	NPO 法人ふまねっと
3	4/23	千歳市	19	北海道千歳リハビリテーション大学	25	9/9	札幌市	10	NPO 法人ふまねっと
4	5/10	兵庫県加東市	1	加東市	26	9/13	白老町	4	はっぴーふまねっとクラブ白老
5	5/12	東京都荒川区	4	東尾久本町通ふれあい館	27	10/14	札幌市	1	NPO 法人ふまねっと
6	5/13	札幌市	2	NPO 法人ふまねっと	28	10/30	美幌町	12	ふまねっと美幌
7	5/27	帯広市	13	ふまねっと帯広	29	10/31	北斗市	4	北斗市社会福祉協議会
8	6/4	網走市	16	ふまねっと網走	30	11/4	旭川市	2	ふまねっとセンター旭川
9	6/5	美幌町	12	ふまねっと美幌	31	11/5	千歳市	21	北海道千歳リハビリテーション大学
10	6/10	札幌市	2	NPO 法人ふまねっと	32	11/11	札幌市	3	NPO 法人ふまねっと
11	6/11	旭川市	9	ふまねっとセンター旭川	33	11/18	根室市	8	ふまねっと根室
12	7/2	栃木県宇都宮市	6	社会福祉法人とちぎ健康福祉協会	34	11/19	稚内市	10	稚内市
13	7/5	芽室町	5	めむる柏ふまねっとクラブ	35	12/12	福島県川俣町	32	川俣町社会福祉協議会
14	7/8	札幌市	5	NPO 法人ふまねっと	36	1/13	札幌市	4	NPO 法人ふまねっと
15	7/26	秋田県湯沢市	13	湯沢地区ふまねっとサポーターの会	37	1/19	東京都荒川区	4	東尾久本町通ふれあい館
16	7/27	愛別町	4	愛別町	38	1/31	清里町	2	清里町地域包括支援センター
17	7/28	青森県青森市	7	NPO 法人ふまねっと	39	2/18	神奈川県横浜市	7	認定 NPO 法人だんだんの樹 一般財団法人長寿社会開発センター
18	8/7	北見市	7	北見市ふまねっと連絡協議会	40	2/20	山梨県甲府市	7	甲府健康友の会
19	8/9	池田町	6	池田町社会福祉協議会	41	2/27	江差町	9	江差町社会福祉協議会
20	8/22	士別市	7	士別市ふまねっとの会	42	3/10	札幌市	3	NPO 法人ふまねっと
21	8/30	静岡県静岡市	9	ふまねっと静岡	43	3/16	福島県郡山市	4	社会福祉法人いずみ福祉会
22	9/1	愛知県名古屋市	12	愛知東邦大学地域創造研究所	44	3/17	福井県福井市	14	福井県社会福祉協議会 一般財団法人長寿社会開発センター
					2022年度合計		344	44回	

ふまねっとサポーター養成講習会受講者

延べ受講者数 9,221 名



ふまねっとインストラクター 3 級養成講習会

2008 年（平成 20 年）より、介護施設の利用者や患者の ADL（日常生活機能）や QOL（生活の質）の向上を目的に、主に医療福祉関係者を対象としたふまねっと運動の指導者「ふまねっとインストラクター」の養成講習会を実施しています。

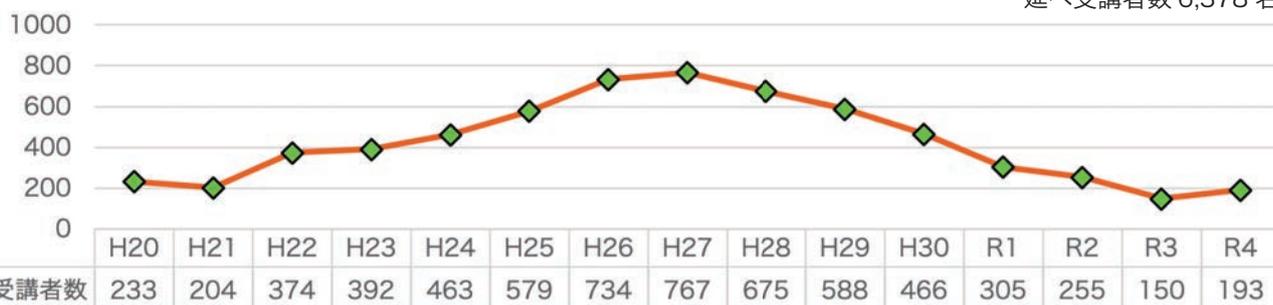
2022 年度は 39 回開催し、193 名のふまねっとインストラクターが誕生しました。

表 インストラクター養成講習会の実施

	日付	市町村	人数	主催・共催・協力		日付	市町村	人数	主催・共催・協力
1	4/9	札幌市	1	NPO 法人ふまねっと	21	10/22	余市町	10	ふまねっと余市りんごっこ
2	4/23	オンライン	1	NPO 法人ふまねっと	22	10/23	上富良野町	6	上富良野ふまねっとクラブ
3	5/14	札幌市	3	NPO 法人ふまねっと	23	10/28	オンライン	4	NPO 法人ふまねっと
4	5/28	オンライン	3	NPO 法人ふまねっと	24	10/29	オンライン	1	NPO 法人ふまねっと
5	5/28	帯広市	5	NPO 法人ふまねっと	25	11/3	石川県七尾市	6	公立能登総合病院
6	6/11	札幌市	3	NPO 法人ふまねっと	26	11/12	札幌市	3	NPO 法人ふまねっと
7	6/24	オンライン	8	NPO 法人ふまねっと	27	11/25	オンライン	3	NPO 法人ふまねっと
8	6/25	オンライン	3	NPO 法人ふまねっと	28	11/26	オンライン	3	NPO 法人ふまねっと
9	7/2	登別市	10	登別市社会福祉協議会	29	12/6	宮城県石巻市	9	NPO 法人ばんぶきんふれあい会
10	7/9	札幌市	5	NPO 法人ふまねっと	30	12/23	オンライン	1	NPO 法人ふまねっと
11	7/22	オンライン	3	NPO 法人ふまねっと	31	12/24	オンライン	1	NPO 法人ふまねっと
12	7/23	オンライン	3	NPO 法人ふまねっと	32	1/22	帯広市	14	社会福祉法人ふるさと
13	8/23	宮城県仙台市	24	メディカル・ケア・サービス株式会社	33	1/27	オンライン	4	NPO 法人ふまねっと
14	8/26	オンライン	5	NPO 法人ふまねっと	34	1/28	オンライン	1	NPO 法人ふまねっと
15	9/3	帯広市	5	NPO 法人ふまねっと	35	2/24	オンライン	3	NPO 法人ふまねっと
16	9/4	釧路市	10	NPO 法人ふまねっと	36	3/5	青森県八戸市	9	デイサービスふきのとう
17	9/10	札幌市	3	NPO 法人ふまねっと	37	3/11	札幌市	6	NPO 法人ふまねっと
18	9/30	オンライン	4	NPO 法人ふまねっと	38	3/24	オンライン	3	NPO 法人ふまねっと
19	10/1	オンライン	3	NPO 法人ふまねっと	39	3/25	オンライン	3	NPO 法人ふまねっと
20	10/15	札幌市	1	NPO 法人ふまねっと	2022 年度合計		193	39 回	

インストラクター養成講習会受講者

延べ受講者数 6,378 名





7月2日

北海道登別市 インストラクター講習会

登別市社会福祉協議会のご依頼により、デイサービスのプログラムとしてふまねっと運動を導入することを目的とした、インストラクター養成講習会が開催されました。受講したデイサービス職員の方からは、「ふまねっとが認知機能にもよいということがわかった」、「笑顔で生活できる利用者を増やしたい」等と意欲的なアンケート回答が寄せられました。

9月1日

愛知県名古屋市 サポーター講習会

愛知東邦大学地域創造研究所のご協力のもと、サポーター養成講習会を開催しました。名古屋市内の各社会福祉協議会の職員や住民ボランティアや豊橋市、南知多町より12名が受講されました。受講した昭和区社会福祉協議会の方からは、早速指導の練習会を行う計画が示されました。



4月23日・11月5日

北海道千歳市 サポーター講習会

北海道千歳リハビリテーション大学のご協力により、4月23日と11月5日にサポーター養成講習会を開催しました。同大学の作業療法学科や理学療法学科の学生の他、札幌市の学生団体waccoの学生ら40名が受講しました。同大学では2017年より6回のサポーター養成講習会が開催され、延べ158人の学生が受講し、自主クラブ等での地域貢献活動につながりました。卒業後も就職先の施設や病院で継続する方が増えています。

11月18日

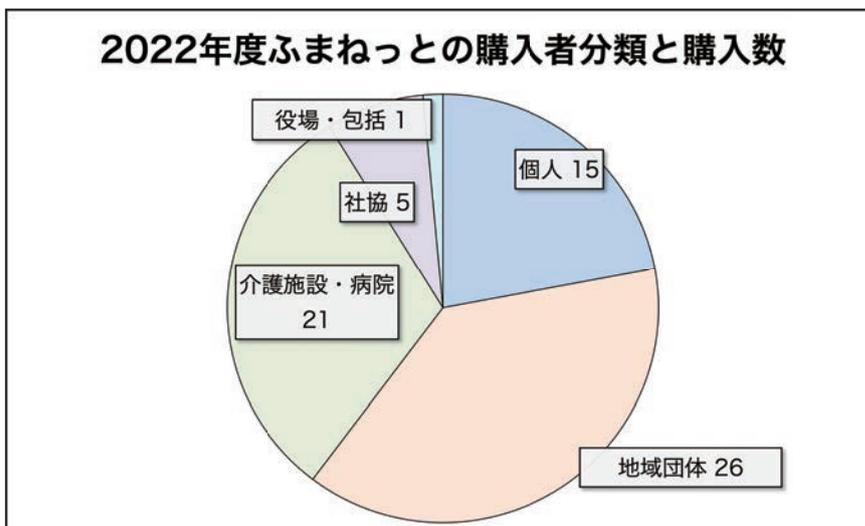
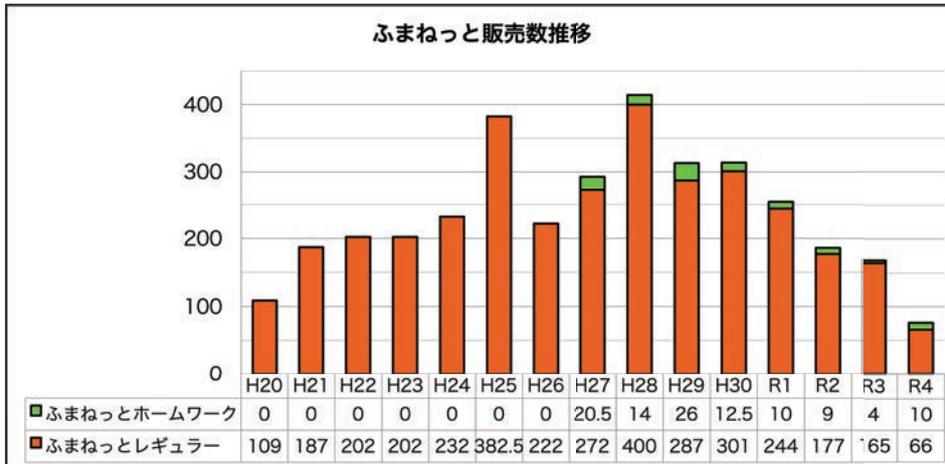
北海道根室市 サポーター講習会

ふまねっと根室支部の主催でサポーター養成講習会が行われました。現地のエンジェルサポーターと本部（札幌市）のオンライン通信との連携により開催され、根室市内の住民、介護施設、市役所等より8名が受講しました。アンケートでは「認知症対策、歩行改善に大変効果があると思いました」等の肯定的な感想が寄せられました。



3) 研究開発普及促進事業

研究開発普及促進事業では、ふまねっと運動の効果研究やプログラム開発と、ふまねっと本体、教材の製造・販売を行っています。



※ふまねっとホームワークは0.5セットとして集計しています。

4) 寄付金額・寄付者数・寄付者名簿



2022年度(2022年4月1日～2023年3月31日) 寄付者名簿

氏名 50 音順、敬称略

	名 前	都道府県
1	相原忍	東京都
2	青木滋夫	奈良県
3	青木貴宏	北海道
4	青木民子	奈良県
5	青木みどり	東京都
6	朝倉順子	北海道
7	浅田嘉世子	神奈川県
8	浅沼双枝	北海道
9	阿部澄子	北海道
10	阿部宣雄	宮城県
11	天野浩二	北海道
12	新井恵子	静岡県
13	新井理香	北海道
14	有岡正浩	北海道
15	安西正子	北海道
16	安藤百合子	北海道
17	飯坂純子	宮城県
18	井口みち代	静岡県
19	石井真知子	北海道
20	石川江美子	北海道
21	石川里美	北海道
22	石川光昭	北海道
23	石川脩三	栃木県
24	石坂廣子	北海道
25	石澤清宏	北海道
26	石田寿之	北海道
27	石田みどり	北海道
28	泉ひろ美	北海道
29	磯井智恵子	北海道
30	板津多香子	岐阜県
31	井潤光子	北海道
32	市橋アツ子	北海道
33	伊藤亜希子	福島県
34	伊藤里美	北海道
35	伊藤澄子	北海道
36	伊藤千恵子	北海道
37	伊藤美代子	長野県
38	稲田友子	北海道
39	稲葉英雄	北海道
40	井上洋子	北海道
41	井上好	北海道
42	岩佐雅寿	北海道
43	岩崎和代	大阪府
44	岩崎天	兵庫県
45	上神静子	北海道
46	植田博	北海道
47	上野里美	長野県
48	上野博子	北海道
49	植松留美子	北海道
50	内田愛子	北海道

	名 前	都道府県
51	内田雅子	北海道
52	内山隆	東京都
53	内山道子	神奈川県
54	宇野京子	東京都
55	梅津美保子	宮城県
56	梅原加奈子	静岡県
57	梅村俊範	北海道
58	永島いつ子	東京都
59	越膳恵子	北海道
60	遠藤初子	宮城県
61	大石凉子	北海道
62	大久保幸子	北海道
63	大久保眞佐子	北海道
64	大島米子	千葉県
65	大谷眞喜子	北海道
66	大沼廣平	北海道
67	大沼洋子	北海道
68	大野眞智子	北海道
69	大豆生田充子	栃木県
70	大類美和	山形県
71	小笠原忠雄	北海道
72	岡部源三	北海道
73	岡本孝志	北海道
74	岡本充子	北海道
75	岡本裕美	北海道
76	岡本美恵子	北海道
77	小川けい子	北海道
78	小椋和江	福島県
79	小瀬信子	栃木県
80	小野ひろみ	北海道
81	尾上明子	愛媛県
82	小原静香	北海道
83	海谷きぬ	北海道
84	嘉賀美由紀	北海道
85	加我陽子	北海道
86	蔭山徳人	千葉県
87	梶沼恭子	北海道
88	桂裕二	北海道
89	角美江	北海道
90	加藤進	北海道
91	加藤巳代	宮城県
92	金枝明子	栃木県
93	金枝好光	栃木県
94	神尾みよ	北海道
95	河内愷子	北海道
96	川内芳男	北海道
97	川上知江	東京都
98	川口正彦	千葉県
99	川嶋次男	栃木県
100	川瀬佐幸	愛知県

	名 前	都道府県
101	河村眞作	千葉県
102	河村英雄	北海道
103	神田雄一	北海道
104	寒藤亮太	北海道
105	菅野智恵	宮城県
106	菊地孝	北海道
107	菊地満代	北海道
108	木下孝一	愛知県
109	木嶋翔汰	北海道
110	北坂直江	福井県
111	北澤一利	北海道
112	北澤静江	北海道
113	北村清美	北海道
114	吉備津安夫	北海道
115	木村眞智子	北海道
116	木村良子	東京都
117	喜来美恵子	北海道
118	草薨正美	北海道
119	工藤幾子	北海道
120	工藤香代子	北海道
121	工藤協子	北海道
122	工藤スミ子	北海道
123	久野智代	東京都
124	鞍留秀子	北海道
125	栗橋久美子	北海道
126	黒田三知子	大阪府
127	郷原真知子	北海道
128	小海康夫	北海道
129	小嶋眞喜子	青森県
130	児玉留美子	北海道
131	後藤心也	北海道
132	後藤利枝	神奈川県
133	小仲弘康	北海道
134	小林京子	千葉県
135	小林ひとみ	静岡県
136	小林雅英	北海道
137	小林光子	神奈川県
138	小松則子	東京都
139	小松真寿	北海道
140	小柳みるゑ	東京都
141	近田直人	大阪府
142	西東一葉	北海道
143	斉藤孝司	北海道
144	斉藤浩美	北海道
145	斉藤光雄	北海道
146	斉藤光子	北海道
147	齊藤好江	北海道
148	酒井眞紀	宮城県
149	榭哲夫	北海道
150	阪口靖子	和歌山県

	名 前	都道府県
151	坂田榮美子	北海道
152	坂本眞貴子	北海道
153	櫻井加代子	北海道
154	櫻井幸枝	北海道
155	笹川和子	北海道
156	佐々木愛子	北海道
157	佐佐木富二子	埼玉県
158	佐々木ふみ江	北海道
159	佐藤有紗	北海道
160	佐藤絹江	北海道
161	佐藤久美子	北海道
162	佐藤公三	神奈川県
163	佐藤久子	静岡県
164	佐藤美樹子	北海道
165	佐藤良子	北海道
166	鮫島麗子	鹿児島県
167	澤田実千穂	北海道
168	塩田慶子	北海道
169	茂田洋子	栃木県
170	篠原則子	東京都
171	芝尾八重子	北海道
172	渋谷常美	福島県
173	島貫義幸	北海道
174	清水貴美子	北海道
175	清水真紀子	北海道
176	下大澤留美子	北海道
177	東海林園子	北海道
178	尚和里子	北海道
179	神内義光	北海道
180	須賀哲	愛媛県
181	菅原ナカ	神奈川県
182	菅原みよ子	北海道
183	梶下洋子	北海道
184	杉橋真弓	静岡県
185	杉本千賀子	神奈川県
186	杉森まり子	大阪府
187	鈴木恵三	岐阜県
188	鈴木珠世	北海道
189	鈴木三枝子	神奈川県
190	鈴木八重子	北海道
191	鈴木祐子	千葉県
192	諏訪京子	栃木県
193	瀬野佳代	東京都
194	曾我京子	栃木県
195	平布美江	北海道
196	高砂弥生	北海道
197	高田敏文	北海道
198	高田陽子	北海道
199	高橋明美	北海道
200	高橋郁江	静岡県

	名 前	都道府県		名 前	都道府県		名 前	都道府県		名 前	都道府県
201	高橋きよ子	北海道	251	中村美智子	北海道	301	深尾幸弘	北海道	351	宮谷内のり子	北海道
202	高橋敬子	北海道	252	中村貢	北海道	302	深田雅子	静岡県	352	宮内好野	静岡県
203	高橋純子	北海道	253	中山雅美	北海道	303	深田邦雄	北海道	353	宮岸和子	北海道
204	高橋千賀子	秋田県	254	名古屋君代	北海道	304	福島美恵子	北海道	354	三宅波津子	愛知県
205	高橋奈央子	北海道	255	生天目トミ	北海道	305	藤江富由美	福岡県	355	宮崎淑子	静岡県
206	高橋幸枝	北海道	256	並木容子	三重県	306	藤田恵子	大阪府	356	宮下志津江	北海道
207	竹内和子	北海道	257	行方一枝	北海道	307	藤田幸子	北海道	357	宮野萬里子	北海道
208	竹内一馬	北海道	258	橋山晃理	北海道	308	藤村七美	岩手県	358	村尾恵美子	大阪府
209	竹下啓子	長崎県	259	成澤光子	北海道	309	藤本サツ子	北海道	359	村上絹子	北海道
210	武田典子	北海道	260	成田逸子	北海道	310	藤原久美子	北海道	360	村上孝子	北海道
211	武田久子	北海道	261	仁井峰子	北海道	311	船木隆利	北海道	361	村田加代子	北海道
212	竹松啓子	愛知県	262	新妻洋子	北海道	312	船山美智子	北海道	362	村中幹也	北海道
213	太細博光	北海道	263	二階堂則雄	北海道	313	古川宏恵	山梨県	363	毛利珠江	北海道
214	多田ヒロ子	北海道	264	西京子	北海道	314	古谷益子	静岡県	364	森上洋子	大阪府
215	田中館毅志	北海道	265	西川初美	大阪府	315	堀田珠美	北海道	365	森下充	三重県
216	田中館朝子	北海道	266	西條初子	福島県	316	本間郁子	北海道	366	矢板好子	北海道
217	田村カツ子	北海道	267	西田明美	愛知県	317	前田勝子	静岡県	367	薬師寺清幸	神奈川県
218	田村慶吾	千葉県	268	西村生子	北海道	318	前田冷子	北海道	368	矢倉清一	北海道
219	丹下幸枝	北海道	269	西村久子	北海道	319	増田敦	沖縄県	369	八嶋和子	北海道
220	近田行雄	北海道	270	西村博江	山口県	320	増田敏子	北海道	370	安川美音子	北海道
221	辻陽子	北海道	271	新田智子	北海道	321	増村聖智子	東京都	371	安田ヨシ	北海道
222	綱淵節子	北海道	272	新田洋子	北海道	322	町田美知子	北海道	372	柳田玲子	栃木県
223	角田千代美	北海道	273	野口伊織	奈良県	323	松浦弘子	東京都	373	柳本早百合	福岡県
224	坪原和子	北海道	274	野崎和子	北海道	324	松浦美佳	北海道	374	山内恭子	北海道
225	寺田弘子	静岡県	275	野崎久美子	岩手県	325	松田カツ子	北海道	375	山内敬子	北海道
226	土井廣美	東京都	276	野沢和江	山梨県	326	松田尚美	北海道	376	山岸数男	北海道
227	土岐恵美	北海道	277	野澤南	東京都	327	松竹谷和子	北海道	377	山岸和稔	新潟県
228	徳田智夫	岩手県	278	野々垣幹男	愛知県	328	松野文子	千葉県	378	山岸ヨシ子	北海道
229	得永栄子	北海道	279	野村幸子	北海道	329	松原道子	静岡県	379	山口馨子	福井県
230	徳永美智子	大阪府	280	野村順子	東京都	330	松山友子	北海道	380	山口多希代	東京都
231	徳光京子	山口県	281	芳賀誠次	北海道	331	丸子千代子	北海道	381	山口浩子	千葉県
232	富岡鈴子	北海道	282	芳賀実	北海道	332	丸長良子	北海道	382	山口由紀子	北海道
233	富長幸子	北海道	283	羽賀美代子	北海道	333	丸山陸子	北海道	383	山口陽子	北海道
234	内藤信子	栃木県	284	橋尾友子	福岡県	334	三浦満喜子	神奈川県	384	山口洋子	北海道
235	中居恵子	北海道	285	長谷川尚見	北海道	335	三品美和	埼玉県	385	山崎裕子	栃木県
236	中井玲子	北海道	286	長谷川政子	静岡県	336	水上隆幸	北海道	386	山下和恵	北海道
237	長井敬三	北海道	287	畠山寿美子	北海道	337	水上由紀子	北海道	387	山下禎子	北海道
238	永井政弘	茨城県	288	波多野和位	北海道	338	水島日佐子	北海道	388	山下恵	北海道
239	長岡保	千葉県	289	八戸幸枝	北海道	339	水谷眞貴子	北海道	389	山下る美子	北海道
240	中島順子	北海道	290	花巻しのぶ	北海道	340	溝口登代美	佐賀県	390	山城康逸	北海道
241	中島驍	神奈川県	291	濱翔平	北海道	341	溝越真理	静岡県	391	山田寿美	北海道
242	中田信枝	東京都	292	浜田美喜子	北海道	342	三反崎康子	福井県	392	山中ゆき子	北海道
243	永田迪子	北海道	293	早川隆子	北海道	343	道高勉	北海道	393	山本アヤ子	北海道
244	長多好恵	北海道	294	原田明子	栃木県	344	皆嶋佳那子	北海道	394	山本恵子	北海道
245	中林直美	北海道	295	久野昌子	北海道	345	南坂ひろ子	北海道	395	山本誠子	北海道
246	中村勤	北海道	296	久山祥子	北海道	346	源悦子	北海道	396	山本帝	北海道
247	中村英次郎	北海道	297	桧山美智子	栃木県	347	蓑内豊	北海道	397	山本百合	兵庫県
248	中村和江	北海道	298	日向邦夫	神奈川県	348	三森繁	栃木県	398	山森昭子	愛知県
249	中村桂子	北海道	299	平田京子	千葉県	349	宮厚子	北海道	399	山谷幸以	北海道
250	中村利秋	北海道	300	平野五月	北海道	350	宮秀子	北海道	400	横田厚子	北海道

名 前	都道府県	名 前	都道府県	名 前	都道府県	名 前	都道府県
401 横田研治	佐賀県	408 吉富依子	山口県	415 若狭泰子	北海道	422 渡邊近	栃木県
402 横野かず子	北海道	409 吉野愛子	東京都	416 渡井孝子	静岡県	423 渡辺敏子	北海道
403 横山盛一	北海道	410 吉森美年世	北海道	417 渡井友之	静岡県	424 渡辺美佐子	北海道
404 吉崎直美	山口県	411 米林寛之	北海道	418 渡邊悦子	北海道	425 渡邊裕子	北海道
405 吉田悦子	北海道	412 米林真理子	北海道	419 渡邊京子	栃木県		
406 吉田憲正	青森県	413 米谷和佳美	神奈川県	420 渡辺京子	神奈川県		
407 吉田密子	北海道	414 米山和子	北海道	421 渡邊孝	栃木県		

団体

	名 称	都道府県
1	株式会社ディアレストケア	青森県
2	ふまねっと網走1・2・3	北海道
3	ふまねっと余市りんごっこ	北海道
4	Freee 株式会社	東京都

1. 上に上げた一覧の寄付者の他に、匿名希望の方が111名いらっしゃいます。
2. 複数回ご寄付くださった場合も、掲載回数は1回となっています。
3. 名簿の作成には細心の注意を払っておりますが、万が一の訂正がありましたら事務局までご一報くださいますようお願い申し上げます。

ふまねっと運動で活躍の場ができ、仲間が集まり、笑顔が増えれば、それが介護を予防します。私たちの活動に、ご支援をお願いします。



以下の課題に取り組んでいます。
ご寄付をお願い申し上げます。

要介護者の増加

住民を「ふまねっとサポーター」として養成する

住民が主体的に取り組む健康づくり活動が広まる

地域に通いの場が増え、元気な高齢者が増える

「孤立」社会の解消

楽しいふまねっと健康教室を増やす

笑いや交流が増え、健康教室に通う参加者が増える

友達が増える
地域の活性化につながる

高齢者の地位向上

ふまねっとサポーターの活動組織づくりを支援する

地域で活躍する高齢者が増える

高齢者に対する社会的偏見の解消につながる

当法人は寄附金控除が認められた「認定 NPO 法人」です

ご寄付いただいた方は、以下の税金の優遇が受けられます。

個人の方	(1年間の寄付合計額 - 2,000円) × 40%の金額が、国から還付されます。 ※「1年間の寄付合計額」とは、他認定NPOなどへの寄付も合計した額になります。 ※ふるさと納税と認定NPO法人への寄付は、控除の計算方法が異なり、互いの上限額などに影響を与え合うことはありません。
遺贈・相続財産寄付	認定NPO法人への遺贈や相続財産寄付の場合、 相続税がかかりません。
法人の方	認定NPOへの寄付は、 特別枠で損金算入 ができます。

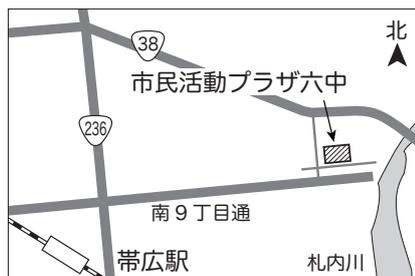
1月から12月までにいただいたご寄付の合計額で寄附金受領証明書を作成し、翌年1月にお送りします。
例) 2023年1月～12月までの間にいただいたご寄付の寄附金受領証明書は、**2024年1月**にお届けします。

2023年度定期総会当日のプログラム・会場のご案内

開催日・プログラム

6月17日
土曜日

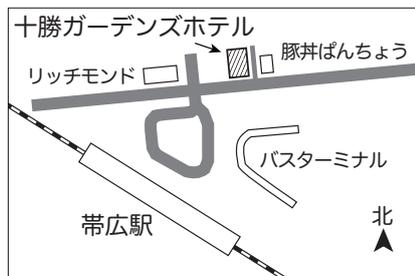
13:30～14:00	参加者自己紹介・交流会・活動紹介
14:00～15:00	2023年度定期総会
15:10～15:40	団体契約「コミュニティ」の説明会
16:00～16:30	認知機能測定「タッチエム」の体験会
18:00～20:00	懇親会 会費 5,000円



【定期総会・団体契約説明会・タッチエム体験会の会場】

■市民活動プラザ六中

住所 北海道帯広市東11条南9丁目1
 アクセス ・帯広駅バスターミナルから、十勝バスで「市民活動プラザ六中前」又は「東12条」下車。
 ・帯広駅前付近から、バス（タクシー）でおよそ10分です。
 ・各バス停からは徒歩で5分（六中前）～10分（東12条）です。
 駐車場 あります
 備考 上履き（スリッパ可）が必要です



【懇親会の会場】

■十勝ガーデンズホテル

住所 北海道帯広市西2条南11丁目16
 駐車場 あります

6月17日
当日の連絡先



080-6087-8641

お目にかかるのを楽しみにしております。お気をつけてお越しください。

認定 NPO 法人ふまねっとについて

概要

名称	特定非営利活動法人ふまねっと（認定 NPO 法人ふまねっと）
所在地	【事務所】 北海道札幌市白石区栄通 19 丁目 2-7 TEL : 011-807-4667 FAX : 011-351-5888 Mail info@1to3.jp
役員（敬称略）	【理事】 北澤一利（理事長） 尚和里子（副理事長） 尾上明子 角谷巍啓 瀬野佳代 松田尚美 森 満 薬師寺清幸 渡邊智仁 【監事】 長友隆典 蓑内 豊
職員	常勤職員 6 名
会員	正会員 5,881 名（2023 年 4 月 1 日現在）

沿革

2004 年（H16 年）11 月 15 日	北海道教育大学釧路校で、北澤一利当時准教授がふまねっと運動を開発。
2005 年（H17 年）9 月 28 日	「特定非営利活動法人地域健康づくり支援会ワンツースリー」設立。
2006 年（H18 年）6 月	事務所を釧路市に設置。
2008 年（H20 年）7 月	事務所を札幌市北区に移転。
2011 年（H23 年）11 月 20 日	札幌市より認定 NPO 法人に認定される。
2017 年（H29 年）9 月 1 日	名称を「特定非営利活動法人ふまねっと」に変更。事務所を札幌市白石区に移転。